

問1 右の絵が描かれた年代とほぼ同じ時期に起こったできごとについて述べた文として最も適当なものを、次のアからエまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

- ア 極楽浄土への強いあこがれから、阿弥陀仏を納める平等院鳳凰堂が建てられた。
 イ ^{にちれん}日蓮が、法華經の題目を唱えれば人も国も救われると説いて、日蓮宗を開いた。
 ウ ^{とよとみひでよし}豊臣秀吉は、国内統一のさまたげになると考え、宣教師の国外追放を命令した。
 エ アメリカやヨーロッパ諸国からの要求によって、キリスト教の禁止が解かれた。
- 2018 愛知



問2 豊臣秀吉が政治を行った頃、^{ももやま}桃山文化が栄えた。この文化が栄えた頃に起こったできごととして適当なものを、ア～エから一つ選び、その記号を書け。2018 愛媛

- ア ^{せんのりきゆう}千利休がわび茶の作法を完成させた。 イ ^{こばやしいつさ}小林一茶が農民の生活を題材に俳句をよんだ。
 ウ ^{せつしゆう}雪舟が我が国の水墨画を確立した。 エ ^{ちかまつもんざえもんじょうるり}近松門左衛門が人形浄瑠璃の脚本を書いた。

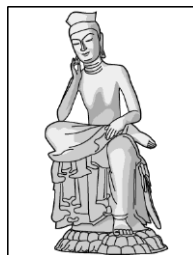
問3

聖徳太子が政治を行った頃に栄えた^{あすか}飛鳥文化について説明するときに使う資料として最も適当なものを、ア～エから一つ選び、その記号を書け。2020 愛媛

ア



イ



ウ



エ



問4

日本の平安時代^{へいあん}のできごとに関して、次の [] の文中の [a] , [b] に当てはまる語の組み合わせを、下のア～エの中から一つ選んで、その記号を書きなさい。また、12世紀、^{たいらのきよもり}平清盛が貿易をおこなっていた中国の王朝名を書きなさい。2018 茨城

9世紀のはじめ、[a] ^{けんとうし}は遣唐使とともに唐に渡り仏教を学んだ。帰国後 [a] ^{ひそいざん}は、比叡山に延暦寺を開き、新しい宗派である [b] を広めた。

- ア [a ^{さいちよう}最澄 b ^{しんごんしゆう}真言宗] イ [a ^{くうかい}空海 b 真言宗]
 ウ [a 最澄 b ^{てんだいしゆう}天台宗] エ [a 空海 b 天台宗]

解答

問1 ウ

絵（狩野永徳の唐獅子図屏風）が描かれたのは安土桃山時代。豊臣秀吉が国内統一を進めていた時代である。**ア**は平安時代，**イ**は鎌倉時代，**エ**は鎖国が終わって明治時代になってから。

問2 ア

イの小林一茶が活躍したのは江戸時代の化政文化。

ウの雪舟が活躍したのは室町時代の東山文化。

エの近松門左衛門が活躍したのは江戸時代の元禄文化。

問3 イ

イは広隆寺の弥勒菩薩（みろくぼさつ）像。飛鳥時代はアジア文化の影響を強く受けている。

問4 ウ

9世紀のはじめ、最澄と空海は、遣唐使とともに唐に渡り仏教を学んだ。最澄は帰国後に比叡山の延暦寺を開き、天台宗を広め、空海は帰国後に高野山の金剛峯寺などを開き、真言宗を広めた。よって、**ウ**が当てはまる。

問1 遣唐使によって、日本の風土や生活に合った文化が生まれた。この文化を何というか、書きなさい。また、この文化が栄えたころの作品を、次のア～エの中から一つ選んで、その記号を書きなさい。

- ア 方丈記 ほうじょう き イ 枕草子 まくらのそう し ウ 徒然草 つれづれぐさ エ 南総里見八犬伝 なんそうさと み はっけん でん

問2 次の の文は、17世紀末から18世紀初めにかけて、京都や大阪などの上方の町人がにない手になった文化について述べたものである。文中の に当てはまる語を答えなさい。また、文中の a , b に当てはまる語の組み合わせを、下のア～エの中から一つ選んで、その記号を書きなさい。2019 茨城

文化では、 a が浮世草子に町人の生活を生き生きとえがき、 b は人形浄瑠璃の脚本家として主に現実起こった事件をもとに、義理と人情の板ばさみのなかで懸命に生きる男女をえがいた。

- ア [a 井原西鶴 い はら さいかく b 近松門左衛門 ちかまつもん ざ えもん] イ [a 井原西鶴 い はら さいかく b 十返舎一九 じっぺんしやいっ く]
ウ [a 松尾芭蕉 まつ お ばしやう b 近松門左衛門 ちかまつもん ざ えもん] エ [a 松尾芭蕉 まつ お ばしやう b 十返舎一九 じっぺんしやいっ く]

問3 藤原氏が朝廷の重要な官職を独占してさかえた10～11世紀の我が国の文化や信仰として適当なのは、ア～オのうちではどれですか。当てはまるものをすべて答えなさい。2018 岡山

- ア 千利休が茶の湯の作法を完成させた。 イ 清少納言が『枕草子』をあらわした。
ウ 本居宣長が国学を大成した。 エ 親鸞が浄土真宗を広めた。
オ 平等院鳳凰堂がつくられた。

問4 右は、上方を中心に文化がさかえたころに描かれた絵の一部である。この絵の作者が確立したとされ、のちに多色刷りの版画などとして民衆の間で人気が高まった、町人の風俗などを描いた絵画を何といいますか。



問5 古墳時代に伝えられたと考えられているものとして最も適当なのは、ア～エのうちではどれですか。一つ答えなさい。2019 岡山

- ア 青銅器 イ 鉄砲 ウ 稲作 エ 漢字

問6 良太さんは、古代や中世に困難を乗り越えて海を渡った四人の人物に注目した。良太さんが注目した四人について述べたア～エを、年代の古いものから順に並べたとき、三番目となるのはどれですか。一つ答えなさい。2019 岡山

- ア 道元が中国から禅宗を伝えた。 イ 最澄が中国から帰国後、天台宗をひらいた。
ウ 雪舟が中国で水墨画の技法を高めた。 エ 鑑真が中国から新しい仏教の教えを伝えた。

解答

問1 国風文化 イ

文化名 平安時代の半ばごろから、日本の風土や生活に合った国風文化が栄えた。

記号 「枕草子」は平安時代、清少納言がかな文字を使って著した作品。よって、**イ**が当てはまる。**ア**の「方丈記」は鎌倉時代、鴨長明が著した。**ウ**の「徒然草」は鎌倉時代、兼好法師（吉田兼好／ト部兼好）が著した。**エ**の「南総里見八犬伝」は江戸時代の後半（化政文化のとき）、滝沢（曲亭）馬琴が著した。

問2 元禄 ア

語 17世紀末から18世紀初めにかけての徳川綱吉が江戸幕府の第5代将軍であったころ、京都や大阪などの上方で栄えた町人文化は元禄文化。

記号 **a** 浮世草子に町人の生活を生き生きとえがいたのは、井原西鶴。なお、松尾芭蕉は元禄文化で、俳諧（俳句）の地位を高めた人物。 **b** 元禄文化で、人形浄瑠璃や歌舞伎の脚本を書いたのは、近松門左衛門。なお、十返舎一九は、江戸時代後半の化政文化で、「東海道中膝栗毛」を書いた人物。以上から、**ア**。

問3 イ、オ

10～11世紀は平安時代にあたるが、**ア**は安土桃山時代、**イ**は平安時代、**ウ**は江戸時代、**エ**は鎌倉時代、**オ**は平安時代である。

問4 浮世絵

絵は菱川師宣の「見返り美人図」で、元禄文化がさかえたころに描かれた。

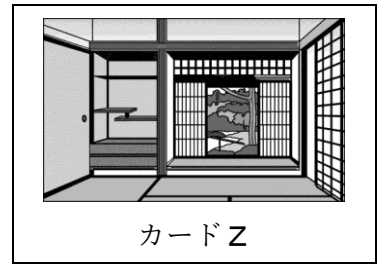
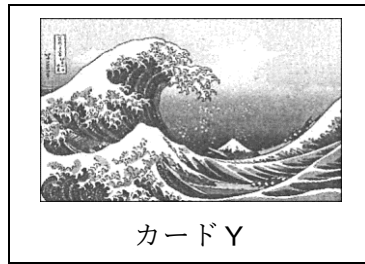
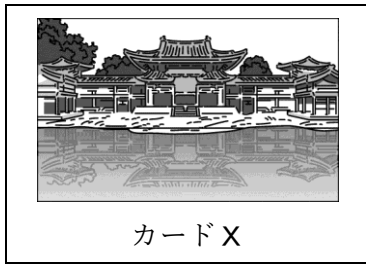
問5 エ

アは弥生時代に、**イ**は室町（戦国）時代に伝わり、**ウ**は縄文時代の終わり頃から弥生時代の初め頃にかけて大陸から日本に伝わったとされている。

問6 ア

アは鎌倉時代、**イ**は平安時代、**ウ**は室町時代、**エ**は奈良時代のできごとで、順に並べると、**エ→イ→ア→ウ**となる。

問1 歴史学習の最後に、分類が済んでいない3枚の写真カードが残った。下のカードX・Y・Zを、年代の古い順に並べかえ、その組み合わせとして適当なものを、次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えよ。2018 沖縄



ア X→Y→Z イ X→Z→Y ウ Z→X→Y エ Z→Y→X

問2 ポルトガル人が鉄砲を伝えるについて、ヨーロッパ人の来航をきっかけに、南蛮貿易が盛んになる。この時期の日本の主な輸出品を次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えよ。2018 沖縄

ア 生糸 イ 陶磁器 ウ 銀 エ 香辛料

問3 大宝律令について、律令制のもとでの農民の暮らしについて述べた文として、最も適当なものを次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えよ。2019 沖縄

- ア 農民たちから刀・やりなどの武器を取り上げ、武士と農民を区別する兵農分離が進められた。
- イ 農民たちは6年ごとに戸籍に登録され、6歳以上の男女に口分田が与えられた。
- ウ 村の有力者が自治にあたり、年貢を納める本百姓と農地をもたない水呑百姓などに分かれていた。
- エ 農民たちは惣（惣村）を組織し、寄合を開いて自治を行い、村単位で共同して領主に年貢を納めた。

問4 平安時代末期から戦国時代までを中世という。中世の様子について述べたものとして、適当でないものを次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えよ。2019 沖縄

- ア 農業では二毛作が広まり、年貢などの物資を運ぶ馬借や問（問丸）といった運送業者が活躍し、商品を交換する市が定期的に関開かれた。
- イ 土倉や酒屋と呼ばれる高利貸しが富を蓄え、幕府は彼らに税を課すことで重要な財源とした。
- ウ 倭寇が松浦や対馬などを根拠地として活発に活動し、朝鮮半島や中国の沿岸を襲った。
- エ 大阪は商業の中心として「天下の台所」とよばれ、蔵屋敷での年貢米や特産物の取引で発展した。

問5 15世紀には首里を都として琉球王国が成立し、東アジアや東南アジアの国々とさかんに交易を行い、独自の文化を築いて繁栄した。琉球王国の貿易の形態をあらわす名称として最も適当なものを次のア～エのうちから1つ選び、記号で答えよ。2019 沖縄

ア 中継貿易 イ 南蛮貿易 ウ 朱印船貿易 エ 勘合貿易

解答

問1 イ

Xは平等院鳳凰堂で、平安時代の国風文化。Yは葛飾北斎が描いた「富嶽三十六景」のうちの神奈川冲浪裏で、江戸時代の化政文化。Zは京都の銀閣にある東求堂同仁斎で、室町時代の東山文化。したがって、年代の古い順に並べかえるとX→Z→Yとなり、正解はイ。

問2 ウ

アの生糸は南蛮貿易で日本が輸入したもの。イの陶磁器はヨーロッパ人が東アジアとの中継貿易で中国から持ち帰った物産の一つ。ウの銀は南蛮貿易で日本が輸出したもので、これが正解。島根県の石見銀山などが開発され、大量に輸出された。エの香辛料は大航海時代にヨーロッパ人が求めたアジアの物産の一つ。

問3 イ

- ア 豊臣秀吉が安土桃山時代に兵農分離を進めたころの農民の説明。
- イ 律令制のもとで班田収授法が行われたころの農民の説明なので、これが正解。
- ウ 江戸時代の身分制度が確立したころの農民の説明。
- エ 鎌倉時代後期から戦国時代にかけて農村で自治が行われたころの農民の説明。

問4 エ

ア・イ・ウ 中世の様子を述べたもので、いずれも正しい内容。エ 中世ではなく、近世にあたる江戸時代の子の説明なので、これが正解。

問5 ア

- ア 15世紀に成立した琉球王国は、日本・朝鮮・中国（明）などの東アジア諸国と東南アジア諸国との間に位置し、これらの諸国と中継貿易を行って大きな利益を上げたので、これが正解。
- イ 南蛮貿易は16世紀以降、南蛮人と呼ばれたポルトガル人やスペイン人との間で行われた貿易。
- ウ 朱印船貿易は鎖国状態になる前に徳川家康が始めたもので、朱印状という証書を持った船に貿易を認めた。
- エ 勘合貿易は足利義満が始めたもので、倭寇と呼ばれる海賊と区別するため、勘合という合い札を持った船に貿易を認めた。

問1 聖武天皇のころの年号にちなんだ文化に関する説明として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。2018 宮崎

- ア 公家の文化と武家の文化が融合して、新たな文化が生まれた。
- イ 唐風の文化をふまえながらも、日本の風土や生活に合った文化が生まれた。
- ウ 飛鳥地方を中心に、日本で最初の仏教文化が栄えた。
- エ 都を中心に、仏教と唐の文化の影響を強く受けた国際的な文化が栄えた。

問2 狩野永徳の代表作である屏風絵がえがかれたころの文化に関する説明として最も適切なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。2019 宮崎

- ア 松尾芭蕉が、各地を旅しながら俳諧で新しい作風を生み出した。
- イ 千利休が、質素と静かさを重んじるわび茶の作法を完成した。
- ウ 観阿弥・世阿弥の親子が、田楽や猿楽を能として発展させた。
- エ 兼好法師が、「徒然草」でいきいきとした民衆の姿を取り上げた。

問3 下線部①について、資料12は、4～5世紀につくられた大阪府堺市にある古墳で、全長が486mあり、日本で最も大きい前方後円墳である。大王の墓といわれ、大和政権(ヤマト王権)の勢力の強大さをよく表している。この古墳の名称を書きなさい。2018 熊本

資料12



問4 安土桃山時代の文化の説明として正しいものをa群のア～ウから、その時代につくられた作品として適当なものをb群のア～ウから、それぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。2018 熊本

〈a群〉

- ア 公家と武家の文化が一体化し、禅宗の影響を受けて形成された文化。
- イ 戦国大名や豪商(大商人)の経済力を反映した壮大で豪華な文化。
- ウ 都市が繁栄し、上方とよばれる大阪や京都の、町人が生み出した文化。

〈b群〉

ア



イ



ウ



解答

問1 エ

聖武天皇のころの年号にちなんだ文化とは、奈良時代の天平文化のこと。ア

公家の文化と武士の文化が融合した新たな文化とは室町時代の北山文化。イ

唐風の文化をふまえながらも、日本の風土や生活にあった文化とは平安時代の国風文化。ウ

日本で最初の仏教文化とは飛鳥文化。エ 仏教と唐の文化の影響を強く受けた国際的な文化とは天平文化のことなので、これが正解。

問2 イ

ア～エの選択肢文中の人物に着目して時代を判断する。狩野永徳が資料Bの屏風絵をえがいたのは、イの安土桃山時代である。アは江戸時代の元禄文化、ウは室町時代の北山文化、エは鎌倉時代の文化に関係が深い。

問3 大仙〔大山〕古墳

問4

a群：イ

b群：ウ

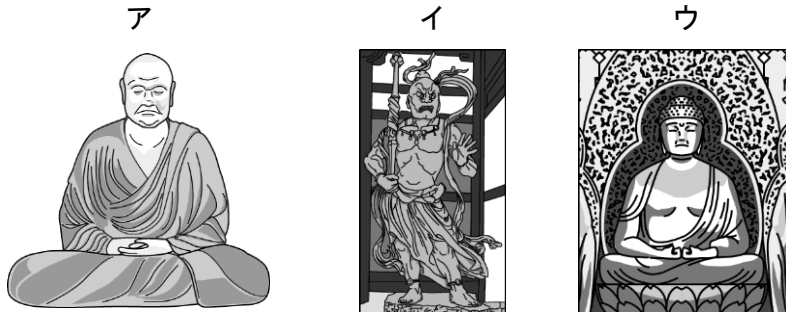
a群 アは室町時代の文化、イは安土桃山時代の文化（桃山文化）、ウは江戸時代前半の文化（元禄文化）の説明である。よって、イが正しい。 b群 アの菱川師宣の見返り美人図は江戸時代前半の文化（元禄文化）、イの雪舟の水墨画（秋冬山水図）は室町時代の文化、ウの狩野永徳の唐獅子図屏風は安土桃山時代の文化（桃山文化）の作品である。よって、ウが適当である。

問1 国風文化が栄えたころの仏教の説明として正しいものを、**a群**の**ア～ウ**から、また、そのころの仏教に関する作品として適当なものを**b群**の**ア～ウ**から、それぞれ一つずつ選び、記号で答えなさい。

〈a群〉

- ア** 「南無^{なむ}妙^{みょう}法^{ほう}蓮^{れん}華^げ經^{きょう}」と題目を唱えれば人も国も救われると説く、日蓮宗^{にちれん}が開かれた。
- イ** 仏教により国家の安定をはかろうとし、国ごとに国分寺^{こくぶん}と国分尼寺^{こんりゅう}が建立された。
- ウ** 阿弥^{あみ}陀^だ如来^{にょらい}（阿弥^{あみ}陀^だ仏）にすぎり、死後に極楽浄土へ生まれ変わることを願う浄土信仰（浄土の教え）が広がった。

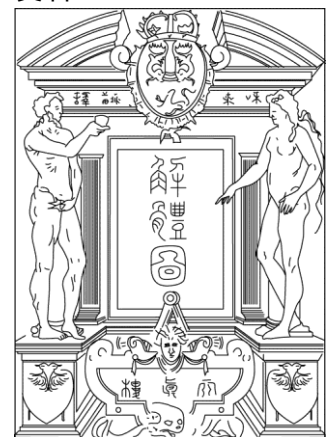
〈b群〉



問2 右の資料Ⅳは、E班が江戸時代の文化についてまとめるために集めた資料の一部であり、オランダ語で書かれた人体解剖書を杉田玄白らが翻訳した『解体新書』の中の絵である。『解体新書』が出版された18世紀後半の文化について述べた文として正しいものを、次の**ア～エ**から一つ選び、その記号を書け。2018 高知

- ア** 本居宣長が、『古事記伝』を書いた。
- イ** 兼好法師（吉田兼好）が、『徒然草』を書いた。
- ウ** 松尾芭蕉が、『奥の細道』を書いた。
- エ** 福沢諭吉が、『学問のすゝめ』を書いた。

資料Ⅳ



問3 「鎌倉時代」の文化について述べた文として正しいものを、次の**ア～エ**から一つ選び、その記号を書け。

- ア** 観阿弥と世阿弥が能を大成した。 2019 高知
- イ** 清少納言が『枕草子』を書いた。
- ウ** 狩野永徳が『唐獅子図屏風』を描いた。
- エ** 鴨長明が『方丈記』を書いた。

問4 右の資料Ⅰは、8世紀初めに我が国で発行された貨幣である。この貨幣が発行された後のできごとについて述べた文として正しいものを、次の**ア～エ**から一つ選び、その記号を書け。2020 高知

資料Ⅰ



- ア** 平清盛^{おのゝ けいせい}が大輪田泊^{おおのゝ だの とまり}（現在の神戸市の港）を整備し、宋との貿易を推進した。
- イ** 中大兄皇子が白村江の戦いで唐と新羅の連合軍に敗れた。
- ウ** 邪馬台国の女王卑弥呼が魏に使いを送った。
- エ** 隋の制度や文化を取り入れるために、小野妹子らが隋に派遣された。

解答

問1 a群：ウ b群：ウ

国風文化は、平安時代の文化であり、日本の風土や日本人の好みに合ったもの。

a群 アの日蓮宗の開宗は鎌倉時代、イの国分寺と国分尼寺の建立は奈良時代、ウの浄土信仰（浄土の教え）の普及は平安時代半ばの仏教の説明。よって、ウが正しい。

b群 アは奈良時代の鑑真和上像、イは鎌倉時代の東大寺南大門の金剛力士像、ウは平等院鳳凰堂の阿弥陀如来像。よって、ウが適当。

問2 ア

アは江戸時代の18世紀後半の文化なので、これが正解。

イは鎌倉時代の文化。ウは江戸時代の元禄文化。エは明治時代の文化。

問3 エ

アは室町時代、イは平安時代、ウは安土桃山時代なので、当てはまらない。エは鎌倉時代の文化について述べているので、これが当てはまる。

問4 ア

アの平清盛が宋との貿易を推進したのは12世紀後半、イの白村江の戦いは663年、ウの卑弥呼が魏に使いを送ったのは239年、エの小野妹子らを隋に派遣したのは607年である。

問1 Sさんは、文化に興味をもち調べたところ、次のa、bの文と資料1、資料2をみつけました。藤原道長が権力をにぎった時代に栄えた文化について述べた文と、その時代の代表的な文化財の組み合わせとして正しいものを、表中のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。2018 埼玉

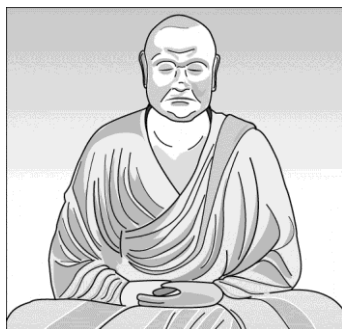
- a 神話や伝承、記録などをもとにまとめた歴史書の「古事記」と「日本書紀」、地方の国ごとに、自然、産物、伝説などを記した「風土記」がつくられた。
- b 日本語の発音をあらわせるようにくふうした仮名文字が用いられ、紀貫之などが編集した「古今和歌集」や、紫式部の「源氏物語」、清少納言の随筆「枕草子」などが書かれた。

資料1



平等院鳳凰堂の
阿弥陀如来像

資料2



唐招提寺の鑑真像

表

	文化	代表的な文化財
ア	a	資料1
イ	a	資料2
ウ	b	資料1
エ	b	資料2

問2

Ⅱ	遣唐使とともに唐にわたった最澄と空海は、仏教の新しい教えを日本に伝えた。天台宗を伝えた最澄は、比叡山に延暦寺を建て、真言宗を伝えた空海は、高野山に金剛峯寺を建
---	---

Mさんは、文化に興味をもち調べたところ、次のa、bの文と資料1、資料2をみつけました。Ⅱの時代の文化について述べた文と、その時代の代表的な文化財の組み合わせとして正しいものを、表中のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

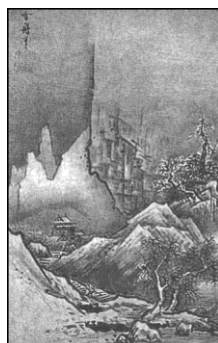
- a 漢字を変形させて、日本語の発音をあらわせるように工夫したかな文字を用いた文学が盛んになり、紀貫之らによって「古今和歌集」がまとめられた。
- b 寺院の部屋の様式を住居に取り入れた書院造が生まれ、床の間には花などがかざられるようになった。

資料1



源氏物語絵巻

資料2



雪舟の水墨画

表

	文化	代表的な文化財
ア	a	資料1
イ	a	資料2
ウ	b	資料1
エ	b	資料2

解答

問1 ウ

問2 ア

問 1 2020 埼玉

Ⅳ	足利義満は明の求めに応じて倭寇を禁じる一方、正式な貿易船に、明からあたえられた勘合という証明書を持たせ、朝貢の形の日明貿易を始めた。
---	--

Ⅳの時代における社会や経済の様子を述べた文として正しいものを、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

- ア 豪族が支配していた土地と人々とを、公地・公民として国家が直接支配する方針が示された。
- イ 惣とよばれる自治組織がつくられ、農業用水路の建設や管理、燃料や飼料をとる森林の利用や管理などについて村のおきてが定められた。
- ウ 人々は、口分田の面積に応じて租を負担し、このほかに一般の良民の成人男子には、布や特産物を都まで運んで納める調、庸などの税や、兵役の義務が課されるようになった。
- エ 近畿地方の進んだ農業技術が各地に広まり、農具では、田畑を深く耕せる鉄製の備中ぐわや、千歯こきなどが使われるようになって、作業の能率や生産力が上がった。

解答

問 1 イ